

2027 年度 東北学院大学外国人留学生特別選抜志望理由書

楷書(日本語・自筆)で記入してください。
※印は記入しないでください。

※受験番号

1. 氏 名	姓		名	
フリガナ (カタカナで)				
母 国 語 (または漢字で)				
英 語 (アルファベットで)				
2. 国 籍				
3. 生年月日	(西暦) 年 月 日			
4. 連絡先	E - m a i l			
	電 話 番 号	— —		
5. 現住所				
6. 現在の 在留資格 (該当者のみ記入)		7. 在留期限 (パスポートまたは在留カード記載)	8. 来日年月日	
		年 月 日	年 月 日	
9. 現在の所属	☐ 学歴最終 ☐ 職歴最終 ☐ その他	所属先名		
10. 志望 学部学科	学部 学科			
11. 留学目的				
12. 本学を志望した 動機・理由 または入学後の 学修計画				

氏名（英語）

13. 学 歴 （小学校から最終学歴で年代順に詳しく記入してください）

	学 校 在 地 名 (所 在 地)	修 業 年 限	入 学 年 月	卒 業 年 月
小 学 校	()	年	年 月	年 月
中 学 校	()	年	年 月	年 月
高 等 学 校	()	年	年 月	年 月
専 門 学 校	()	年	年 月	年 月
大 学	()	年	年 月	年 月
大 学 院	()	年	年 月	年 月

14. 職 歴 （該当者のみ記入）

勤 務 先	所 在 地	仕 事 の 内 容	勤 務 期 間
			年 月～ 年 月
			年 月～ 年 月
			年 月～ 年 月
15. 兵 役 （該当者のみ記入）	☐ 終 了 ☐ 終了予定		
	年 月～ 年 月		



←日本語教育参照枠の詳細はこちらから

氏名（英語）

16. 日本語能力自己評価

日 本 語 能 力	「日本語教育参照枠（CEFR）」を参考に自分で判断し、○で囲んでください					
話す（Speaking）	A1	A2	B1	B2	C1	C2
聞く（Listening）	A1	A2	B1	B2	C1	C2
読む（Reading）	A1	A2	B1	B2	C1	C2
書く（Writing）	A1	A2	B1	B2	C1	C2

17. 日本語学習歴（該当者のみ記入）

これまでに日本語を学習した学校があれば記入してください（海外の学校を含む）。
日本国内の日本語学校の場合は、法務省告示の日本語教育機関（日本語学校）または文部科学省の認定日本語教育機関を記載してください。

学 校 名	所 在 地	在 学 期 間	学 習 年 数
		年 月～ 年 月	
		年 月～ 年 月	

18. 日本語能力試験 （該当者のみ記入）

■ 日本語能力試験（JLPT）

取得レベル：（ N1 ・ N2 ・ N3 ・ N4 ・ N5 ・ なし ）

受験予定 ：（ あり ・ なし ） ※ありの場合：受験予定月（ 月）

■ その他の日本語能力を示す資格

（例：JPT、NAT-TEST、TOPJ、BJT など）
（

）

19. 日本留学試験

年受験 月 受験番号 受験地

（注） 2025 年 6 月及び 11 月、2026 年 6 月実施分のうち、いずれか 1 回分を記入してください。

20. 経費支弁者

氏 名	本人との関係 （本人・父・母 等）	国 籍	現 住 所

経 費 支 弁 書

法務大臣 殿

【申 請 者】国 籍 _____
氏 名 _____
生年月日 _____

私は、このたび上記の者が本邦に（在留中・入国した際）の経費支弁者になりましたので、下記のとおり経費支弁を引き受けた経緯を説明するとともに、経費支弁について証明します。

記

- 1 経費支弁を引き受けた経緯（申請者の経費支弁を引受けた経緯及び申請者との関係について具体的に記載して下さい。）

- 2 経費支弁内容

私_____は、申請者の日本国滞在について、以下のとおり経費を支弁することを証明します。また、申請者が在留期間更新許可申請を行った際には、送金証明書又は本人名義の預金通帳の写し等、生活費等の支弁事実を明らかにする書類を提出します。

(1) 学 費 毎月・半年ごと・年間 _____ 円

(2) 生 活 費 月額 _____ 円

(3) 支弁方法（送金・振込み等支弁方法を具体的に書いて下さい。）

_____ 年 月 日

【経費支弁者】

住 所 _____
電 話 番 号 _____
氏 名 _____
申請者との関係 _____